



クローン病治療における 長期寛解維持の重要性と ウステキヌマブの臨床効果について

日時 | 2021年11月5日(金) 17:30~18:30

会場 | 第3会場(神戸国際展示場2号館 3A)

司会 | 中村 志郎 先生 大阪医科薬科大学 医学部 第二内科 専門教授

演者 | 松岡 克善 先生 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 教授



ステラーラ®の効能又は効果(クローン病)

[点滴静注製剤] 中等症から重症の活動期クローン病の導入療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)

[皮下注製剤] 中等症から重症の活動期クローン病の維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)

共催

第102回日本消化器内視鏡学会総会

会長 山本 博徳(自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門)

ヤンセンファーマ株式会社/田辺三菱製薬株式会社